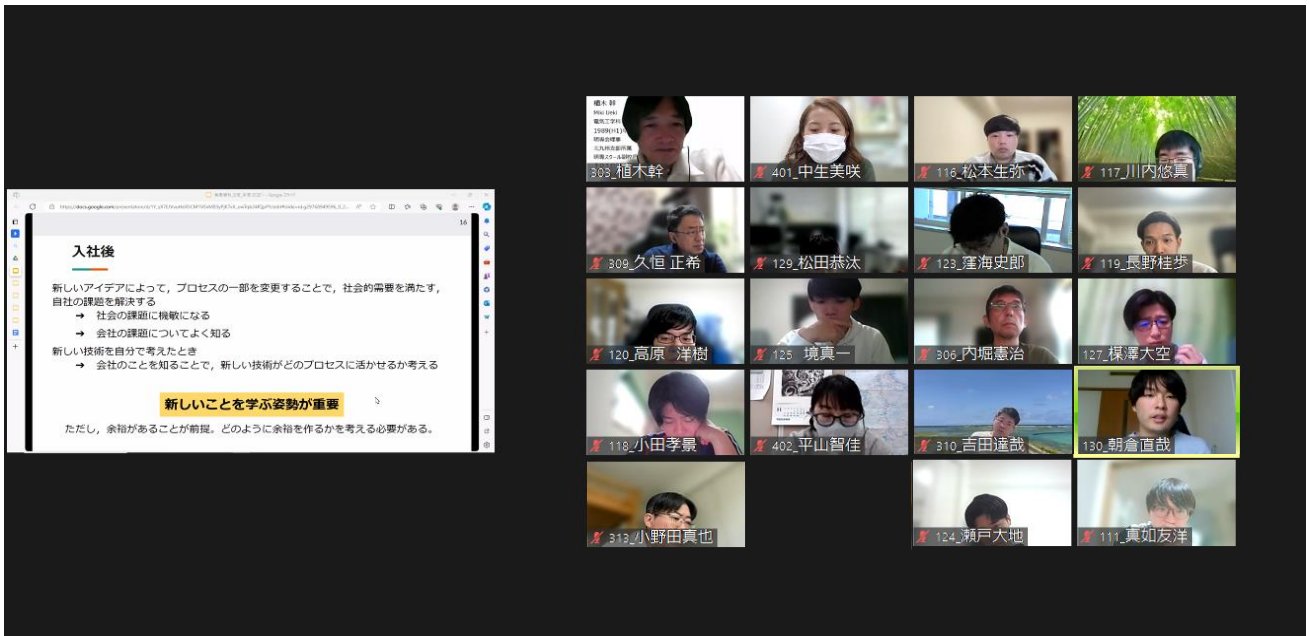


令和5年度 明専スクール（第3日目）がオンラインで開催

文責者：一般社団法人 明専会

令和5年11月11日（土）13:00～17:00オンラインにて、令和5年度 明専スクール（第3日目）を開催致しました。就職が内定した学生のうち、各学部・学科から学生19名、講師や運営を支援する大学・明専会会員、明専会事務局等から14名が出席しました。



▲ グループ討議 最終発表の様子



▲ 講師から質問

11/11 (土) 明専スクール3日目のスケジュールは次の通りでした。

13:00～13:05 オリエンテーション (植木 幹 さん [電H1・TOTO])

13:05～13:55 グループ討議 最終調整

(内堀憲治さん[電61・元本田技研工業]、久恒正希さん[電子H4・安川電機]
吉田達哉さん[物材H6・日本製鉄) 、

小野田真也さん[情知H12・日立ソリューションズ西日本]

古賀稔さん[情子H13・安川電機] 、松本遥さん[電子コH30・TOTO])

13:55～15:35 グループ討議 報告

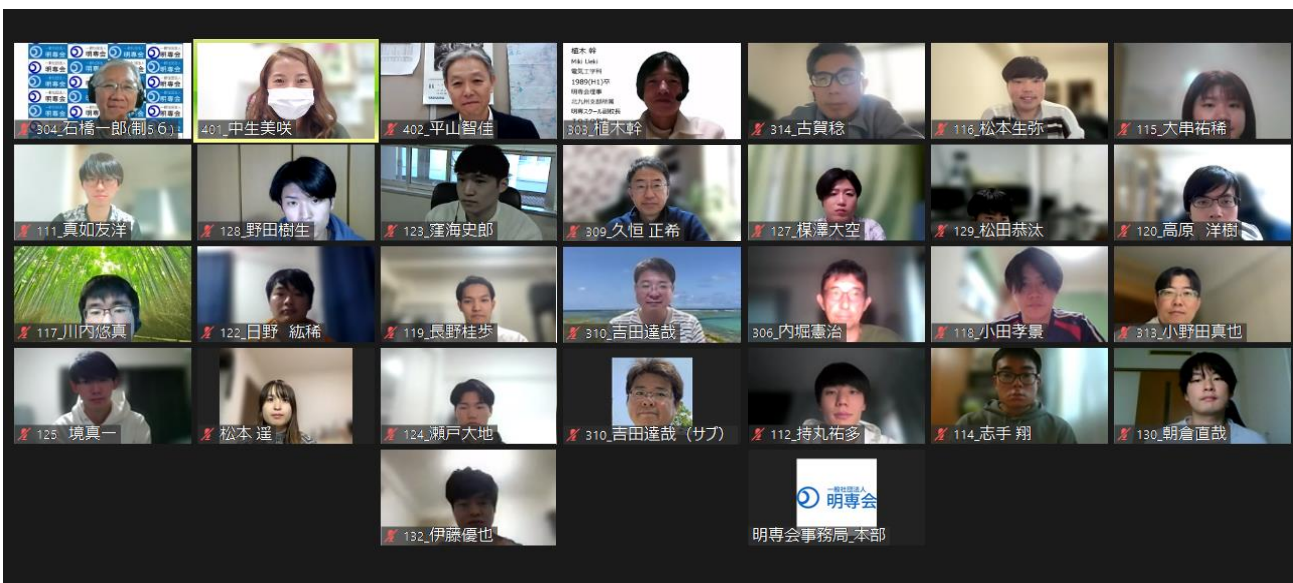
15:35～15:45 休憩

15:45～16:15 振り返り

16:15～16:25 休憩

16:25～16:45 明専会への案内

16:45～16:55 最優秀賞発表



明専スクール (第3日目) は「グループ討議の最終発表」が主な活動内容でした。

各班、これまで準備してきた内容を制限時間内に精一杯報告しました。

授業や研究で忙しい日々の中でこの明専スクールに参加し、与えられた課題に取り組むことは、どの受講生にとっても大変なことだったと思います。しかし、どのような状況でも決して手を抜かず、時間を惜しみ真剣に取り組む姿勢はさすがは九工大生だと改めて感心させられました。

追伸：明専スクールは今年で12回目を迎え、今年はスタッフや関係者のみならず、多くの明専会員様にオブザーバーとしてご参加いただきました。

講師やスタッフの思いと情熱が詰まった明専スクールは受講生からも「大変だったけど受講してよかった！」と大変好評を得ています。

来年の明専スクールは、ぜひさらに多くの方にご参加いただき、実際に聴講していただきたいと思っています。